

平成26年度 第2回 津久見市民図書館トピック展

「宗麟と南蛮文化 ザヴィエルとの出会いから」

—津久見市所蔵名品展 PART1—

●開催期間 / 平成26年10月15日(水)～11月16日(日)

※開館は図書館の開館時間と同じです。

●開催場所 / 津久見市民図書館(津久見市大友町5-15)

●主 催 / 津久見市教育委員会 生涯学習課

鉄砲伝来から6年後の天文18年(1549)、フランシスコ・ザヴィエルがわが国にキリスト教を伝えます。ザヴィエルは地理情報が極めて少ない中、希望に燃え来日しました。鹿児島滞在後、平戸・山口・堺・京都を訪問し、布教に努めますが、思っていたほどの成果はあげられませんでした。そして、天文20年、山口で布教活動を行っていた時、宗麟からの招聘に応じ、豊後を訪れます。前の年に起きた「大友二階崩れの変」で大友家第21代当主となっていた宗麟22歳、おおいに歓待したといひます。この運命の出会いこそが、後の宗麟の生涯に大きな影響を与えていきます。

このトピック展では、津久見市が所蔵する南蛮関係資料の中から美術工芸品を中心に展示します。その美しさ斬新さをお楽しみいただくとともに、宗麟の生きた時代、まさに流行の先端を行った南蛮趣味の一端を感じ取っていただければと思います。

【主な展示資料】

◇宗麟の肖像画と書状

- ・「大友宗麟画像」(複製) 1幅(原本 京都・大徳寺瑞峯院蔵)
- ・「大友府蘭書状」(複製) 1通(原本 京都大学文学部博物館蔵)

◇洋風画

- ・「聖フランシスコ・ザヴィエル像」(複製) 1面
(原本 神戸市立博物館蔵)

◇南蛮趣味の工芸

- ・「織部煙管」5点
- ・「織部幾何文向付」1口
- ・「象嵌南蛮人文鏡」1対
- ・「蒔絵螺鈿FRCO合字紋洋犬火薬入」1点
- ・「十字文菱形火薬入」1点 ほか

◇キリシタン関係資料

- ・「天正遣欧使節肖像」(複製) 1面
(原本 京都大学附属図書館蔵)

・「1577-1601
イエズス会士日本・インド及び東方通信集成」

◇鉄砲

- ・「仏狼機砲」(複製) 1門(原本 東京・靖国神社遊就館蔵)



聖フランシスコ・ザヴィエル像(複製)



大友宗麟画像(複製)

※「九州の戦国」展(10月17日～11月24日 大分県立歴史博物館)でも津久見市が所蔵する資料が展示されます。ぜひお出かけください

●問い合わせ先 / 津久見市民図書館 図書管理班 ☎85-0080